

平成30年度 国語科

教科	国語	科目	現代文B	単位数	3	年次	3
使用教科書	高等学校現代文B (第一学習社)						
副教材等	大学入試漢字TOP2000 (いっずな書店)						

1 担当者からのメッセージ

- ・実生活に必要なのは、初見の文章を自分の力のみで読んでいく力です。
- ・文章の要旨とともに、何のためにその文章を書いたのかまで考えられるようになりましょう。
- ・読んだ経験を自分の文章にして表現していくことも重要です。

2 学習の到達目標

- ・自力で文章読解をし、内容を判断、客観的に理解することができる。
- ・目的や場に応じた的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
- ・読み取った内容を的確に伝え合うことができる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲 ・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)	行動の観察 (発表等のパフォーマンスの評価)	記述の確認及び分析(ワークシート、原稿用紙) 定期考査	記述の確認及び分析(ワークシート) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、語句調べプリント等) 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにあわせて評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	C	d	e		
1学期	評論	教材:「写真の持つ力」「未来世代への責任」 「言語が見せる世界」 ワークシート	○		○	◎	○	a: 今まで気づかなかった概念、ものの見方に触れ、新しい世界観を身につける。 c: 文章の内容の要約。また、文章に対する自分の考えを文章化する。 d: 評論文の論理の展開や要旨を的確に読み取る。 e: 抽象語、抽象概念を組み立てた理論の読解力を高める。	a: 授業の取り組み姿勢 b: 作品課題 c: 記述課題 d: 定期考査 e: 小テスト
	小説	教材: 「おおるり」 ワークシート	○	○		◎	○	a: 無駄の無い研ぎ澄まされた文章がどのように作られているかを理解する。 b: 小さな動きの描写から心理を読み取る。また、そのような表現を自分で作ってみる。 d: 人物の関係、話の内容を正確に読み取る。 e: 作者がこの作品を著した意図について考える。	a: 授業の取り組み姿勢 b, d: 記述課題及び定期考査 e: 小テスト 語句プリント
2学期	評論	教材: 「いのちのかたち」 「身体の個別性」 「目に見える制度と見えない制度」 ワークシート	○		○	◎	○	a: 今まで気づかなかった概念、ものの見方に触れ、新しい世界観を身につける。 c: 文章の内容の要約。また、文章に対する自分の考えを文章化する。 d: 評論文の論理の展開や要旨を的確に読み取る。 e: 抽象語、抽象概念を組み立てた理論の読解力を高める。	a: 授業の取り組み姿勢 c: 記述課題 d: 定期考査 e: 小テスト
	小説	教材: 「タオル」 ワークシート	○			◎	○	a: 作品を読み、現代に通じるものの見方を知る。 d: 人間の死を受け止めているか、生きる意味をどうみつけていったのかを読み取る。 e: 語句の理解。テーマの理解。	a: 行動の観察 d: 定期考査 e: 小テスト

